



写真：8月31日に行われた青森北高等学校今別校舎 農園実習収穫祭



実りの秋 到来

青森北高校今別校舎

農園実習最終日の様子

8月31日(火)、荒馬の里体験農園(鍋田地区)において、青森北高校今別校舎の生徒がじゃがいもを収穫しました。

当初は8月25日に収穫をする予定でしたが、あいにくの雨により31日に延期。当日は晴天に恵まれ、絶好の収穫日和となりました。

荒馬の里体験農園に到着した生徒たちは、開会式の後、指導員の説明を受け、収穫作業に取り掛かりました。想像以上の収穫量に少し疲れた様子を見せながらも無事に作業を終えることができました。今年度の収穫量は305.5kgと例年より豊作になりました。

3年間の農園実習、

生徒は何を感じたか

今回が高校生活最後の農園実習となった青森北高校今別校舎3年生。3年間の農園実習で何を感じたか、お話を伺いました。

農園実習を通して、人と協力して何かを成し遂げる大切さや、やりがいを感じる事ができました。今後はもっと人と協力する機会が増えると思うので、今回の経験を生かしたいです。

(高木 優奈)



今回は2名の生徒にお話を伺いましたが、残り8名の生徒も農園実習を通して生産者への感謝の意や協力することの大切さを感じていたようで、有意義な農園実習となりました。

野菜を作ることの大変さを感じました。同時に、普段食べている食べ物が生産者の方々の努力によって私たちの手元に届けられていることに感謝するようになりました。

(嶋中 和)

第15回かかしロード280 今年も力作がズラリ



今別こども園



有料老人ホーム ぬくもり

8月29日(日)から9月30日(木)まで「第15回かかしロード280」が実施され、国道280号バイパス沿いに手作りのかかしが展示されました。町内では開発センター前に今別こども園の可愛らしいかかしが並び、隣には有料老人ホームぬくもり製作の、人気アニメをイメージしたかかしが展示されました。中でも、今別こども園の小田桐零くんが製作したかかしは、お面かかし部門で入賞を果たしました。また、例年道の駅いまべつ前にかかしを展示しているグループホームふれあいの里は今年度の展示を見送りましたが、来年は参加したいとのことです。

クリーン作戦決行！町を綺麗にしよう

9月9日(木)、今別町ボランティア連絡協議会(会長吉田すゑさん)を中心に、町内の各ボランティア団体から延べ29名が「クリーン作戦」と称し、ゴミ拾いを行いました。

清掃箇所は①開発センターから大川平入口②開発センターからバイパス山崎線まで③開発センターから浜名線まで④奥津軽いまべつ駅から大川平線⑤大川平母沢駐車帯の5ルート。当日は小雨だったものの、町内の美しい景観を守るためにボランティアの皆さんが頑張ってくださいました。

「綺麗な今別町」であるために、ゴミのポイ捨てや不法投棄は絶対にやめましょう。



青森法人会から消毒液をいただきました



9月9日(木)、青森法人会から携行用の手指消毒液120本と詰替え用の消毒液13.5ℓが寄贈されました。今回の寄贈は、青森法人会が令和2年9月に創立70周年を迎えたことから、地域貢献事業として行われたものです。

今回寄贈された消毒液は役場職員に配布し、携行・使用することで、主に外出時における新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐために使われる予定です。



寄贈された消毒液

「今別町社会福祉大会及び敬老の集い」顕彰受賞者について

今年度予定していましたが「第40回今別町社会福祉大会と令和3年度敬老の集い」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりましたが、受賞者の方々を紹介します。顕彰受賞者の皆様方には心よりお祝い申し上げます。

※順不同・敬称省略とさせていただきます。

【伝達】

青森県知事顕彰 88歳到達者夫婦（夫婦ともに88歳を超える夫婦）					
夫婦氏名	地区名	夫婦氏名	地区名	夫婦氏名	地区名
小鹿 義悦・ハギ	今別	相内 富衛・せこ	鍋田	勝野 茂・ヒサ	村元
三浦 功・和子	大川平	横山 良文・榮子	鍋田	田中 亮一・友子	村元

今別町社会福祉協議会会長表彰			
(民生委員・児童委員表彰)		(ボランティア表彰)	
氏名	地区名	氏名	所属団体
藤巻なをみ	砂ヶ森	葛西 愛子	赤十字奉仕団
		坂本まさ子	食生活改善推進委員会

【町顕彰受賞者】

白寿者 (99歳 大正11年4月1日～大正12年3月31日までの出生者)					
氏名	地区名	氏名	地区名	氏名	地区名
泉谷 そと	大川平	村上喜右衛門	大川平	藤巻 しん	砂ヶ森

米寿者 (88歳 昭和8年4月1日～昭和9年3月31日までの出生者)							
氏名	地区名	氏名	地区名	氏名	地区名	氏名	地区名
中嶋みつゑ	今別	川村 巽	浜名	相内 長男	鍋田	相内 昭	大泊
小鹿 ハギ	今別	明田 房榮	大川平	大澤 與一	関口	上野 貞子	大泊
澤田 武徳	今別	相内 義弘	大川平	勝野 ヒサ	村元	小倉 ツギ	袈月
太田 久修	今別	嶋中 勇武	大川平	梅田 芳美	村元	米田 友一	袈月
鈴木 久子	今別	嶋中 久子	大川平	田中 友子	村元	小野アキ子	袈月
小鹿 力	今別	相内 嘉光	大川平	小鹿 勝廣	村元	小野サツヨ	袈月
嶋中百合子	今別	三浦 和子	大川平	澤田 直子	山崎	蝦名 正廣	砂ヶ森
藤田 きみ	今別	平山 滋	大川平	澤田はるえ	山崎	蝦名 武義	砂ヶ森
本郷 節	団地	平山美年子	大川平	太田 邦彦	山崎	山田 ミチ	奥平部
藤田 とし	西田	横山 榮子	鍋田	木村 久子	大泊	最上 嘉一	奥平部
和田 榮	浜名	相内 せこ	鍋田	吉田 清子	大泊		
木村 ミネ	浜名	相内まさ子	鍋田	吉田 すゑ	大泊		

ダイヤモンド婚者 婚姻60年 (昭和37年3月31日までに婚姻届出夫婦)	
夫婦氏名	地区名
石澤 忠・フサ	袈月

金婚者 婚姻50年 (昭和47年3月31日までに婚姻届出夫婦)	
夫婦氏名	地区名
小鹿 勉・とめ	大川平
嶋中 由勝・かちえ	二股
北山 正・恵子	今別

今別町老人クラブ連合会顕彰受賞者 (喜寿者77歳) (昭和19年4月2日～昭和20年4月1日までの間に出生し、かつ今別町老人クラブ会員の方)							
氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名
澤田きつゑ	高砂	工藤 京子	新生	小川恵美子	交友会	嶋中 兼光	松葉会
川村 弘江	高砂	小田桐きよゑ	白鳥	平山 妙子	交友会	相内 均	さかき
澤田 良子	高砂	小鹿美枝子	交友会	嶋中 由勝	松葉会	中嶋 しげ	福寿会

(税金関係)

台風第9号から変わった温帯低気圧に伴う 大雨の被害者に対する県税の減免等について

このたびの台風第9号から変わった温帯低気圧に伴う大雨により、多大な被害を受けられた方々に心からお見舞い申し上げます。

被害を受けられた方々は、再建に努力されていることと思いますが、被害を受けられた方々が今後納付すべき県税（個人事業税、不動産取得税及び自動車税（種別割））については、被害の状況に応じ減免する等の措置を執ることとしております。詳しくは、東青地域県民局県税部に御相談ください。

【お問い合わせ先】 東青地域県民局県税部 電話：017-734-9970

(税金関係)

農業用免税軽油の交付申請を受付しています

東青地域県民局県税部では、令和4年に使用する農業用免税軽油の免税証交付申請を受付しています。

受付場所は、「東青地域県民局 県税部 課税第一課（青森市新町二丁目4番30号 県庁舎北棟1階）」で、受付時間は午前8時30分から午後5時15分までです。

令和3年11月12日（金）までに申請された場合は、免税証の交付日は令和4年3月1日（火）となります。

令和3年11月15日（月）以降に申請された場合は、免税証の交付日は令和4年3月15日（火）以降となりますのでご注意ください。

なお、提出書類は申請内容により異なります。

— 免税軽油申請必要書類一覧 —

新規：初めて免税証を申請する場合

更新：免税軽油使用者証の有効期限が令和4年12月30日までの場合

継続：免税軽油使用者証の有効期限が令和4年12月31日以降の場合

必要書類	新規	更新	継続
免税軽油使用者証交付申請書（※1）	○	○	
免税証交付申請書	○	○	○
免税軽油使用者証書換申請書		△	△
免税軽油所要数量計算書（※2）	○	○	○
耕作証明書（※3）	○	○	○
免税軽油使用者証		○	○
県収入証紙 400円	○	○	△
使用機械の譲渡証明書等	○	△	△
誓約書（※4）	○	○	

△：免税軽油使用者証に記載された機械に変更があった場合のみ必要です。

注）申請には上記書類等のほかに、切手414円分（免税証の交付を郵送で希望する場合の簡易書類代）を貼付した返信用封筒が必要です。

※1．共同申請の場合は、免税軽油使用者証共同交付申請書になります。

※2．防除組合等の場合は、軽油使用計画書が必要です。（このほか、組合員名簿、組合定款・規約、前年の軽油使用明細書及び納品書が必要になる場合があります。）

※3．農作業の委託を受けている方は、耕作（農作業受委託）証明書が必要になります。

※4．国税又は地方税の滞納処分を受け、その滞納処分の日から起算して2年を経過していない者であること等、免税軽油使用者証の交付に係る欠格事項に該当していないことを誓約いただく書面です。

ご不明な点や詳細につきましては、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 東青地域県民局 県税部 課税第一課 電話：017-734-9976

(国民年金関係) 国民年金保険料は納付期限までに納めましょう

令和3年4月分から令和4年3月分までの国民年金保険料は、月額16,610円です。保険料は、日本年金機構から送付される納付書により、金融機関・郵便局・コンビニエンスストアで納めることができます。

また、クレジットカードやインターネット等を利用しての納付、そして便利でお得な口座振替もあります。毎月の保険料の納付期限は、「翌月の末日」です。

保険料の納め忘れがあると、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生したとき、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合がありますので、必ず納付期限までに納めてください。

なお、所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は、保険料が免除・猶予される制度があります。

また、今回の新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した場合、令和2年2月分以降の保険料の納付が免除・猶予される臨時特例措置も設けられていますので、日本年金機構青森年金事務所または役場町民福祉課国民年金係までご相談ください。

【お問い合わせ先】 日本年金機構 青森年金事務所 お客様相談室 電話：017-734-7498
今別町役場 町民福祉課 国民年金係 電話：0174-35-3003

(後期高齢関係) 後期高齢者医療被保険者の皆様へ

1. 保険料が年金から天引き（特別徴収）されている方へ

年金から徴収される保険料額は下記のとおりとなります。

4月・6月・8月・・・年金振込時に本年2月と同額を徴収済（仮徴収）

10月・12月・2月・・・本年7月に決定した保険料の年額から仮徴収した額を差し引いた残額を分割して徴収（本徴収）

※徴収額は、7月にお送りした保険料額納入通知書でご確認ください。

【お問い合わせ先】 今別町役場 町民福祉課 後期高齢医療係 電話：0174-35-3003

2. お薬代の負担軽減について

ジェネリック医薬品に切り替えることによりお薬代が一定以上安くなると見込まれる方へ「お薬代負担軽減のご案内」を送付（10月末予定）し、どのくらい安くなるかお知らせします。ジェネリック医薬品への切り替えを希望する方は、かかりつけの医師や薬剤師にご相談ください。（医師の判断でジェネリック医薬品への切り替えが出来ない場合があります。）

【お問い合わせ先】 青森県後期高齢者医療広域連合 電話：017-721-3821

(子育て関係) 母子・父子・寡婦福祉資金の貸付予約の申込み受付

青森県では、母子父子寡婦家庭などのお子さんの修学・修業などの際に必要な資金の貸付予約申込みを受付しています。

貸付の限度額や償還方法、償還期間などの詳細については、東地方福祉事務所までお問い合わせください。

予約申込期間……令和3年11月1日～令和4年3月31日（土・日・祝日、年末年始を除く）

対象者……来春、お子さんが小・中学校、高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、大学院及び各種学校へ進学する母子・父子・寡婦家庭の方（小・中学校の就学支度資金は所得税非課税の場合のみ）

※なお、現在修学中の方の修学資金の申込は、随時受付しています。

【お問い合わせ・申請先】

東青地域県民局地域健康福祉部福祉総室（東地方福祉事務所） 電話：017-734-9950

(福祉関係) 令和3年度今別町総合福祉展中止のお知らせ

令和3年度今別町総合福祉展を12月5日(日)に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度の開催を見合わせることにしました。

来場者の方々の安心・安全を守るため、何卒ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

【お問い合わせ先】今別町社会福祉協議会 電話：0174-35-3081

(相談関係)

特設行政相談所を開設します

10月18日(月)から24日(日)は、『行政相談週間』です。

この週間中に、次のとおり『行政困りごと相談所』(『特設行政相談所』)を開設します。

町民の皆様が、毎日の暮らしの中で、役所の仕事(例えば、道路・河川、年金、医療保険、老人福祉、登記、労働基準、雇用保険、自動車検査・登録、窓口サービスなど)について、苦情や意見・要望などがあるときには、お気軽にご相談ください。

なお、相談は無料で、秘密は厳守します。

◇日 時：10月21日(木) 10:00~15:00

◇場 所：今別町中央公民館

【お問い合わせ先】今別町役場 総務企画課 電話：0174-35-3012
青森行政監視行政相談センター 電話：0570-090110

(相談関係) 「法律と生活に関する相談」無料出張相談窓口の御案内

あなたの生活の「不安」や「心配」をきかせてください!

「お金が無くてこれからの生活が心配」
「色々悩みごとがあるけど、どこに相談していいかわからない」



「就職したいけど、どうすればいいかわからない」
「障がいがあるけど自立したい」
「引きこもり生活から抜け出したい」

○このように様々な理由により生活にお困りの皆さん、この機会にご相談ください。

法テラス青森と協働の無料相談窓口です。法律相談も含めて生活課題をお抱えの方はぜひご利用ください。

- ・日 時：令和3年10月19日(火) 午後1時30分から午後4時まで(5名程度)
- ・会 場：今別町社会福祉協議会(今別町開発センター)(住所：今別町大字今別字中沢165番地12)

スムーズな相談支援のため、事前予約は10月15日までにお願いします。(相談は予約制です。)

事前予約・連絡先：東地域総合相談窓口(相談無料・通話料無料)

相談専用フリーダイヤル(青森県社協内) ☎0800-800-7114

※月曜～金曜 午前9時～午後5時まで(土日・祝日・年末年始を除く)

小型クラス初の電動オーガ高さ調整でオペレーターの位置変わらず!

WADO 除雪機

SXC1070H

- 10馬力
- 除雪幅：71cm
- 電動旋回
- HONDA エンジン搭載

2021年秋入荷分 早期予約受付中
クボタオリジナルあったか防寒グローブ&ニット帽
をプレゼント!

547,800円(税込) → 予約価格 493,000円(税込)



(有)本郷農機

■ご相談・修理・販売/各種クレジットも取り扱っております。

〒030-1505
東津軽郡今別町大川平字村元 245-2

☎ 0174-35-2123

(歴史関係) 公民館リクエスト講座 (10月の歴史講座) ご案内

今別町中央公民館では、地域の歴史にスポットをあてた町民歴史講座を開催します。いにしえの人々の生き方・在り方、文化、伝統や時代の背景等を学ぶことにより、現代を生きるヒントを得ることができるのではないかと考えています。

この歴史講座は、今別町文化の調査、研究を行うとともに、その保護活動を図りながら郷土と文化保存思想の向上に資することを目的に「いまべつを語り継ぐ会」と連携して行うものです。

日時：令和3年10月23日(土) 午後2時00分～

講師：元弘前大学教授 瀧本 壽史 氏

演題：「江戸時代の上磯(カミソ)の事跡」～津軽アイヌの諸相～

場所：今別町中央公民館集会室

主催：今別町中央公民館

協力：いまべつを語り継ぐ会

【お問い合わせ先】今別町教育委員会 電話：0174-35-2157

(防災関係) 土砂災害に備えて…土砂災害警戒情報を発表しています

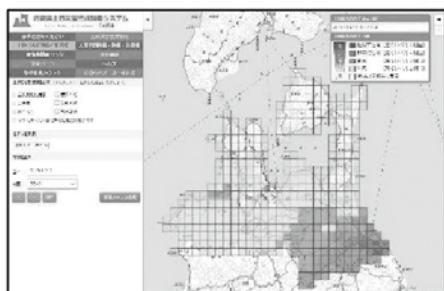
◆土砂災害警戒情報

- 土砂災害警戒情報は、青森県と青森地方気象台が共同で、大雨警報発表中に土砂災害（土石流や急傾斜地の崩壊）の危険度が高まった市町村ごとに発表しています。
- 大雨時には、早めの情報収集、避難準備を心掛けましょう。

◆青森県土砂災害警戒情報システム

- 土砂災害警戒情報は市町村単位での発表となるため、より細かい区域での危険度情報がわかるよう、「青森県土砂災害警戒情報システム」による補足情報の提供を行っています。補足情報では、5km及び1km四方の領域（メッシュ）ごとに、「今後の情報に留意」・「注意」・「警戒」・「非常に危険」・「極めて危険」の5つの階級で危険度を表示します。

URL：<https://www.dosya-keikai.pref.aomori.jp/>



QRコード



【お問い合わせ先】 県土整備部 河川砂防課 砂防グループ 電話：017-734-9670

東青地域県民局地域整備部 河川砂防施設課 電話：017-728-0260

有料
広
告

お気軽にお越しください！
皆さまのお越しを
お待ちしております！

営業時間／昼11時30分～15時(L.O.14時30分)

- 写真はイメージです。●料金表示は全て税込みです。
- 料理内容等は変更になる場合がございます。あらかじめご了承下さい。
- 土・日曜日、連休は混雑致しますので、お席予約をお願い致します。



◆海峡ラーメン 880円
(塩・味噌・醤油)



◆うず潮海鮮 1,650円



◆つがる豚丼 1,320円

龍飛崎温泉 たっぴ
ホテル 龍飛

1階 食事処

海峡

〒030-1711 外ヶ浜町字三厩龍飛54-274
☎0174-38-2011(代)

クレジットカード
ご利用
できます

(予防接種関係) インフルエンザ予防接種費用を全額助成します

町では前年度に引き続き、インフルエンザの重症化を軽減し、新型コロナウイルスとの同時流行による医療現場の混乱を防ぐことを目的として、予防接種費用を全額助成します。

今別町では、すべての町民を対象としてインフルエンザ予防接種費用を助成いたします。

予防接種は12月中旬頃までに受けましょう。



助成対象者	接種日において今別町に住所を有する全町民
助成額	接種費用の全額
助成方法等	○64歳以下の方…『インフルエンザ予防接種費用助成のお知らせ(黄色のチラシ)』をご確認ください ○65歳以上の方…『インフルエンザ予防接種費用助成のお知らせ(ピンク色のチラシ)』をご確認ください

【お問い合わせ先】今別町役場 町民福祉課 電話：0174-35-3004

(ゴミ関係) 「もったいない・あおもり県民運動」の実施について

青森県では「もったいない・あおもりアクションプログラム2021」に基づき、ゴミ減量・リサイクルの推進に取り組んでいます。町民の皆さんも、廃棄物の抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)といった3Rを推進し、ゴミの減量化に努めてくださるようお願いいたします。

青森県民1人1日あたりのゴミの排出量は1,003g(生活系682g、事業系321g)で前年度に比べ1g増え、リサイクル率は14.3%で前年度から0.2%減少しており、依然として全国最下位レベルにあります。ちなみに今別町の1人1日当たりのゴミ排出量は1,045g(生活系820g、事業系225g)、リサイクル率は12.1%となっています。

このことから、青森県では令和7年度までに県民1人1日当たりのゴミ排出量を940g以下とすることを目標としています。今別町においても3Rを推進し、ゴミ減量とリサイクルの推進を目指すこととしましたので、町民の皆様のご協力をお願いします。

<具体的な取り組みとして>

- マイバッグの活用や詰替え商品の購入など、環境に優しい買い物に協力しよう。
- 紙ゴミの分別を増やし、雑紙(ざつがみ)(その他の紙)の資源回収に協力しよう。
- 衣類のリユース・リサイクルに協力しよう。
- 省エネを心がけよう。
- 集団回収やスーパーなどの店頭回収等を上手に利用しよう。

【お問い合わせ先】今別町役場 町民福祉課 電話：0174-35-3004

有料 広 告	 外科・内科・整形外科 かにたクリニック 院長 石戸谷 孝博 〒030-1303 東津軽郡外ヶ浜町字蟹田5-2 0174-22-2333 FAX 0174-22-2266	通院の方は送迎バスをご利用頂けます。 詳しくはお問合せください					
		診療時間	月	火	水	木	金 土
		AM8:30~12:00	○	○	○	○	○
		PM1:30~5:00	○	○	1:30 ~ 3:00	○	○
		休診日	日曜・祝日				

往診・訪問診療も
行っております。
ご相談下さい。



(認知症関係) Web研修会「認知症になっても希望の持てる青森県」



日時：令和3年11月11日（木）14：00～16：00【Zoomを使用したWeb開催】
内容：青森県若年性認知症総合支援センターについて
認知症本人大使「希望大使」丹野智文さん、藤田和子さんのお二人による対談
参加費：無料（インターネット通信料のみご負担ください）
参加上限：500名（定員になり次第受付終了します）
対象：どなたでも参加できます【※要事前申込】
主催：青森県・青森県若年性認知症総合支援センター
参加方法：ころすこやか財団ホームページより申込フォームをご確認の上11月5日までにお申し込みください。
《申込フォーム》 https://zoom.us/webinar/register/WN_XShdQW60TLeiq3CFUMPCLg
こちらからもお申込みいただけます
ころすこやか財団ホームページ URL：<http://www.kokorosukoyaka.org/>（検索：ころすこやか財団）

【お問い合わせ先】○青森県若年性認知症総合支援センター（担当：松倉・勝見） 電話：0178-38-1360
○青森県健康福祉部高齢福祉保険課（担当：荒井） 電話：017-734-9296

(就業支援関係)

職業訓練のご案内



国では、安定したお仕事や新たな分野へ就職をしていただくために、技術の習得や資格取得のための「職業訓練」を実施しております。

「職業訓練」の費用について、受講料は無料で、本人負担はテキスト代などで少額となっております。

訓練の種類は、パソコン操作、ホームページデザイン、簿記会計、介護、製造技術系（住宅リフォーム・電気設備工事・CAD）などがあります。

各訓練は、募集期間が限定されておりますので、受講をご検討の方は、お早めに訓練の募集期間や訓練内容について、ご相談をお願いします。

失業給付を受給できない方は、一定の要件を満たしますと、訓練受講中に「職業訓練受講給付金（月10万円）と通所手当」を受給しながら受講できる「求職者支援制度」を活用できる場合があります。

【お問い合わせ先】ハローワーク青森（青森公共職業安定所）職業訓練窓口 電話：017-776-1561
音声案内 42#

(就業支援関係) 「介護・医療・福祉就職デイ」開催のお知らせ



ハローワーク青森では、11月11日の「介護の日」にあわせて介護・医療・福祉の仕事に関する就職相談会を開催いたします。

詳しい内容や参加希望につきましては、ハローワーク青森・職業紹介第二部門までお問い合わせください。

日時：令和3年10月25日（月）、10月29日（金）
11月1日（月）、11月5日（金）、11月12日（金）
※いずれも14：00～16：00の時間で開催します。

場所：ハローワーク青森 2階会議室

その他：参加事業所・求人一覧につきましては、10月中旬頃からハローワーク青森にて配布する予定です。

【お問い合わせ先】ハローワーク青森（青森公共職業安定所）職業紹介第二部門 電話：017-776-1561
音声案内 42#

第5次今別町総合計画（後期計画）の概要 vol.5

～「みんな生き生き健康長寿奥津軽いまべつタウン」～

先月号に引き続き、町の将来像を実現するための方向性や基本目標等について、紹介します。

地域資源を活かした交流を促進し地域活性化を推進するまち

1. 快適で住みやすい生活環境の形成

定住促進住宅の整備

主な施策	具体的な取組み
1. 住環境の整備	(1) 定住促進のための支援等
	(2) 定住促進住宅の整備

空き家バンクの整備

主な施策	具体的な取組み
1. 空き家対策の推進	(1) 空き家の現状把握と対策の検討
	(2) 「空き家バンク」の設置、再活用検討

スポーツ交流施設の整備

主な施策	具体的な取組み
1. スポーツ交流の拡大	(1) スポーツ交流施設の充実
	(2) スポーツ振興
	(3) スポーツ交流の拡大

2. 未来を担う人づくりの推進

知・徳・体を育む学校教育の推進

主な施策	具体的な取組み
1. 確かな学力を育む教育	(1) 教員の指導力向上と授業改善
	(2) Society5.0に対応した教育の確立
	(3) 特別な支援を必要とする児童生徒への支援
2. 豊かな心と健やかな体を育む教育	(1) 豊かな心の育成
	(2) 健やかな体の育成
3. 学校・家庭・地域との協働による学校づくり	(1) 地域との協働による学校づくり
4. 学校教育環境等の整備促進	(1) 学校教育環境等の整備促進
	(2) 教育費負担の軽減に向けた経済的支援

生涯学習社会の形成

主な施策	具体的な取り組み
1. 生涯学習の充実	(1) 学習の向上
	(2) 情報の充実
	(3) 指導者、ボランティアの育成
	(4) 学習拠点の整備
	(5) 生涯学習施設の整備

生涯スポーツの振興

主な施策	具体的な取り組み
1. 生涯スポーツ活動の向上	(1) 身近なスポーツの推進
	(2) スポーツ活動への支援
	(3) スポーツ情報の提供・周知
	(4) スポーツ交流の促進
	(5) 指導者の育成・向上

青少年健全育成の推進

主な施策	具体的な取り組み
1. 青少年教育の基盤強化	(1) 活動の充実・推進
2. 連携・協働の推進	(1) 青少年の成長
3. 郷土芸能「荒馬」による交流	(1) 「荒馬」を通しての育成
4. 放課後子ども総合プランの推進	(1) プランの見直し・選定
	(2) 放課後児童クラブの目標整備量
	(3) 一体型の放課後児童クラブ及び放課後子ども教室の令和5年度に達成されるべき目標事業量
	(4) 放課後子ども教室の令和5年度までの実施計画
	(5) 放課後児童クラブ及び放課後子ども教室の一体的な、又は連携による実施に関する具体的な方策
	(6) 小学校の余裕教室棟の放課後児童クラブ及び放課後子ども教室への活動に関する具体的な方策
	(7) 放課後児童クラブ及び放課後子ども教室の実施に係る教育委員会と福祉部局の具体的な連携に関する方策
	(8) 特別な配慮を必要とする児童への対応
	(9) 地域の実情に応じた放課後児童クラブの開所時間の延長に係る取り組み
	(10) 放課後児童クラブが「新・放課後子ども総合プラン」に記載された放課後児童クラブの役割をさらに向上させていくための施策
	(11) 「新・放課後子ども総合プラン」に掲げた放課後児童クラブの役割を果たす観点から、放課後児童クラブにおける育成支援の内容について、利用者や地域住民への周知を推進させるための方策

芸術・文化・国際交流の振興

主な施策	具体的な取組み
1. 芸術・文化の推進、国際交流の充実	(1) 芸術・文化の充実
	(2) 国際交流の推進

3. 適正な土地利用の推進

土地利用関連計画に基づく均衡のとれた土地利用の推進

主な施策	具体的な取組み
1. 土地有効利用の推進	(1) 土地利用関連計画の策定・見直し
	(2) 適正な土地利用の推進
	(3) 定住促進の推進

奥津軽いまべつ駅周辺環境の整備

主な施策	具体的な取組み
1. 「奥津軽いまべつ駅」周辺の環境整備	(1) 施設等の整備促進
	(2) 二次交通の整備促進
	(3) 情報発信拠点としての道の駅の役割強化
	(4) 地域との連携による町の活性化
	(5) 防災機能の強化

次月号は今別町総合計画第3章「だれもが生き生き安心して暮らせる健康長寿のまち」から紹介いたします。



有
料
広
告

募集! **サーモン養殖・事務スタッフ**

日本の海から、世界の食卓へ。

今別町・外ヶ浜町のご協力を得て、サーモン養殖事業が一步一步着実に成果を上げ始めております。一緒にこの事業を大きくしていこうという意欲のある方、ご応募お待ちしております!

正社員1名月給 20-25万円 No.202012-001
 その他、契約社員からの正社員へも可能
 事務員(パート・正社員)の方も募集致します。

日本サーモンファーム(株)
 〒030-1502 東津軽郡今別町大字今別字今別71-1
 採用担当:鈴木 携帯:090-6258-2206
 HP: <http://japan-salmonfarm.com/>
 勤務地:今別町大字今別字今別71-1
 休日:年間休日数 87日(シフト制)
 勤務時間:8:00~16:30(休憩60分)
 勤務時間は現場の実情に合わせ随時変更いたします
 資格:40歳まで、普通自動車免許(AT限定不可)
 *体力に自信のある方で、**今別町、外ヶ浜町出身の方**や、**工業高校や技術系学校卒の方、プログラマー**などPCに強い方、優遇します。

応募:事前連絡の上、左記住所に履歴書をご郵送ください。
 書類選考後面接日時を連絡いたします。
 社会保険完備
 正社員給与:月給20-25万円 年俸制
 事務職員:月給15万円

仕事内容:
 (社員)海上・陸上での給餌や養殖施設整備など
 (事務員)経理関連データの打ち込みなど
 養殖に関する実務未経験者歓迎です!

おかやんの沼

どうも、おかやんです。今月も活動報告を書こうと思っていましたが、色んな人から今別町に来た経緯を聞かれるので、今月はそれにお答えします。書き出したらかなり長くなってしまったので、今月は前編、来月は後編とします。

今別町に初めて訪れたのは大学2回生のときです。私は立命館大学という京都の大学に通っていて、当時は「和太鼓ドン」という日本全国各地の伝統芸能を京都近辺で披露するサークルに所属していました。

和太鼓ドンでは、夏期休暇中に伝統芸能がある地域に行く「旅」という恒例行事があり、それが大川平地区との出会いでした。ちなみに名古屋大学からは「音舞（現在は鼓舞）」、APU（立命館アジア太平洋大学）からは「荒馬 緒」も大川平に集結します！



入学式で和太鼓ドンとして披露をするおかやん
(当時大学生)



二度と来ないどころか移住しちゃいました。

学生時代に大川平を訪れた感想はとにかく「楽しかった」です。祭りの熱気、大川平の人たちの懐の深さ、学生同士の出会いなど…私にとって「誰よりも青春を謳歌した場所」となっていました。大学卒業後も通い続けて、いつの日か大川平にとってプラスなことができたなら、ぼんやり考えていました。

ちなみに左の写真は2018年大川平遠征の帰り際、大川平文化会館で撮った写真です。この黒板には、各々書きたいことを書いて帰るのですが、写真には「おかやんは這ってでも二度と来ないよ！」と書いています。元々は「おかやんは這ってでも来るよ！」と書いていたのですが、いつの間にか学生特有の悪ノリで書き換えられ…。という出来事に関しても笑い飛ばしてくれる大川平地区の皆さんは本当に懐が深いと感じます。

4回生になり、就活にダラダラと取り組んでいました。私は面接で聞かれる「自分のやりたいこと」を話すのがとても苦手。他人や世間に促されて考える「やりたいこと」が納得できずにいましたが「とにかく内定をもらおう」と割り切って取り組んだ結果、何社か内定をいただくことができました。

内定をもらって冷静になった時、“一度しかない自分の人生で死ぬ前に「やらなかったこと」を後悔したくない”と考えました。「やりたいこと」はまだ見つからないけれど、せめて私が「やってきたこと」「全力を尽くしたこと」を少しでも生かせるものに人生の時間を使いたいと思うようになりました。

大学生の私が全力を尽くしたことは和太鼓ドンでの活動でした。和太鼓ドンから連想できる、社会に需要がありそうなこと…それが地域おこしなので、はと閃き、2019年8月、大学4回生の夏休みから就活をやり直すことにしたのです。（後編に続く）



2019年の大川平荒馬地区運行
に参加するおかやん

昭和45年 西部漁協 スタート 砂ヶ森で釣り大会開催



▲現在の『竜飛今別漁業協同組合』
(令和3年9月6日編集部撮影)

昭和45年4月1日、西部漁業協同組合がスタートした。これは浜名漁協・今別町漁協・一本木漁協の3漁協が合併したものである。これは、東部漁協が昭和42年に合併し、着々と成果を上げ、これらが刺激となつて西部三漁協の合併機運が急に高まってきたもの。合併後の事業計画では今別湾の主産物であるコンブの増殖を主体としアワビ稚貝の放流、浅海増殖や投石事業に力を入れ、同時にイカ釣機などの導入、漁船揚場施設の設置などを行い、漁船漁業の推進を図る方針で、初年度の水揚げはコンブの豊漁の年に当たるので8千



No. 48

万円を見込み、5年後は1億円突破を目指している。観光漁業振興を図ることを目的に、第5回青森県観光漁業祭が7月26日、砂ヶ森で開催され、釣大会と漁具魚拓の展示会などが行われた。約220人が参加した。まだ夜の明けぬうちから出漁を待ち、午前3時、花火の合図で一斉に沖の漁場めざして先を競い合い釣り糸を垂れた。

午前9時から釣った魚の審査があり、一尾当たりの全長により決める大物賞や特別賞などの賞品が用意され、1位の船主には船頭賞が贈られるなど大変な賑わいぶりだった。

恒例の8月ネブタ祭は、今年も今別をはじめ、大川平、二股、村元、山崎、大月、浜名、奥平部で行われ、大太鼓や情緒あふれる笛の音に合わせ、ハネトは足の

疲れも見せず踊り狂った。短い北国の夏の夜に、ありつたけのエネルギーを燃焼しつくされるようなネブタ祭も終わり、入れ替わって秋が登場、自然は正確に時を刻んで、また稲刈りなど忙しい季節がやってくる。

8月20日、今別町商工会館が完成した。会長が田中清蔵氏の時。1階が事務室、相談室、物産展示室などがあり、2階は会議室。延べ面積は181平方メートル。工費は約450万円。

9月19日、尖岳にサテライト局（N.T.T.の今別無線中継所）完成、開局記念式典が今別町中央公民館で開かれた。

N.H.K.とR.A.B.は、今別町から三厩村にかけてのテレビローカル難視地域を解消するため、『今別テレビジョン中継放送所』を建設。9月20日に開局した。

建設場所は今別町の東方にある尖岳（標高529メートル）の中腹317メートルの地点。今まではごく一部の地域を除いてすべて函館局から受信していたが、今別中継所が開局すれば、今別と三厩の大部分に当たる約2200世帯（今別町は約1400世帯）がカバーされ、待望の青森ローカル番組が見られるようになる。

R.A.B.では、9月20日に今別小学校で記念式典、今別高校体育館で午後2時と5時の2回歌謡ショーを行った。

※参考資料Ⅱ（広報いまべつ、いまべつ物語）
(次号へ続く)

リズィの部屋 (Farewell Imabetsu)



Hello everyone, Lizzy here. (Imabetsu's ALT)
みなさん、こんにちは。ALTのリズィーです。

This month will be my last article for the Imabetsu newspaper. I will be returning to Australia soon, so my stay here is quickly coming to an end. I'm sad to go but excited to move on to my next adventure. I would like to thank everyone for my making my time in Imabetsu very welcome. Imabetsu is very different to where I come from, and I think that it has helped me grow to be a better person.

今月のリズィーの部屋は、私が広報いまべつに投稿する最後の記事になります。私はもうすぐオーストラリアに帰国するので、今別での滞在はあとわずかになりました。今別町から離れるのは悲しいですが、人生の次のステップを踏むことをとても楽しみにしています。今別町でお世話になったすべての人に感謝しています。今別町は私が生まれ育った所とは、全く違う環境でしたので、それが逆に私を人としてまた一つ成長させてくれたのではないかと思います。

Of course, I have had many firsts whilst living here. Before moving to Imabetsu I had never lived somewhere that snows. I learned very quickly that you must clear the snow everyday otherwise it can be very difficult to get out of your front door! I had never really considered that it could snow that much in one place!

もちろん、今別町ですること、感じること、思うことのほとんどが「はじめて」のことばかりでした。例えば、今別町に住むまでは雪が降る所に住んだことがありませんでした。それから、雪が降るたびに、片づけないと玄関の扉が開かない、という体験もはじめてでした。本当に、雪という自然のものが一つのところにこんなにも降るものかとびっくり仰天でした！

I also enjoyed aspects of living in a small town. To everyone who gave me a bag of homegrown vegetables, thank you. It has always been a source of comfort to me when I've been missing home.

それから、小さな町に住む楽しさも体験することができました。名前は分かりませんが、家の畑で栽培したという野菜を袋いっぱいにくれた人に、改めてありがとうございますと言いたいです。ホームシックの時に、心を温めてくれる源でした。

And of course, to my students I have enjoyed watching you learn English and improve over the year. Thank you for teaching me about your town and your schools. I can't wait to hear about where you go with your life.

そして、最後に、この一年間で見る見るうちに英語が上達していく生徒たちの変化はとても楽しかったです。自分たちの町や学校のことについていろいろ教えてくれてありがとう！これからの人生がどこでどのように咲いていこうと思うだけでワクワクしますし、機会があれば聞けたらいいなとも思っています。

オユンの部屋



町民のみなさん、こんにちは。CIRのオユンです。皆さんはいかがお過ごしでしょうか。

今月のオユンの部屋では、モンゴルフェンシング協会のホストタウンである今別町とモンゴルフェンシング協会のあゆみ、今まで私が今別町の国際交流員としてしてきた活動を報告したいと思います。

さて、ついに平和の象徴であり祭典である『東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会』が、9月5日をもって閉幕しました。

今別町は青森県におけるフェンシング発祥の地であり、過去には日本代表選手を輩出するなどフェンシング競技が盛んな町です。今別町がフェンシング競技のオリンピック事前合宿を誘致していた頃に、モンゴルフェンシング協会も誘致先を探しており、双方が協議を重ねた結果、2015年10月19日に、奥津軽いまべつ駅にて、2020年東京五輪を目指して事前合宿を今別町で行う『青森県今別町モンゴルフェンシング協会2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に関する基本合意書』を締結しました。

締結以降、年に一回程度モンゴルフェンシング協会の選手たちが技術を磨くために、今別町で強化合宿を行いました。また、今別町からは関係者がモンゴルフェンシング協会の選手の練習を視察するなど、交流活動も行われました。

そしてこのような交流活動において、町では日本政府が実施するJETプログラムを活用し、2017年8月に今別町初の国際交流員である私 S. オユンビリグを、モンゴルから今別町へ迎え入れてくれました。私は国際交流員として、ホストタウン交流を始め、町内のこども園、小学校、中学校の英語教育にも携わったり、モンゴル講座や市内への出前講座などで母国モンゴルについて紹介する他、モンゴルに向けて今別町を紹介する記事や動画を配信してきました。

また、町内の多くの方々に声をかけて頂きました。本当にありがたいですね。



2016年3月20日～30日にかけて、第1回目の合宿が行われました。



2017年3月19日～26日にかけて、第2回目の合宿が行われました。



2018年2月18日～28日にかけて、第3回目の合宿が行われました。



2018年8月5日～14日にかけて、新設されたいまべつ総合体育館で第4回目の合宿が行われました。選手たちは合宿の傍ら、町内で合同運行されていた荒馬や海を楽しみました。



2019年6月4日から19日にかけて、第5回目の強化合宿が行われました。あらまっ子教室に訪問した際、子どもたちはモンゴル語でそれぞれ自己紹介し、選手たちを驚かし、愛くるしい時間も過ごせたことはいい思い出です。



新型コロナウイルス感染の終息が見えないなか、モンゴルフェンシング協会は常に選手たちのモチベーションを保つためにとオンラインでも活動を続けています。日本でのフェンシング史上初の団体戦で金メダルを獲得した見延選手によるオンライン講演会も実施しました。

4月27日にウズベキスタン・タシケント市にて、アジア太平洋諸国による、東京オリンピック出場権を得るためのアジア大会が開催され、モンゴルからエペ種目のモンゴル代表選手として、今別町に4回合宿に参加したバトサイハン・アマルザヤ選手（女性）が出場しました。残念ながら3位という結果に終わり、出場権を得ることができませんでした。モンゴルフェンシングチームのガンバートコーチより「バトサイハン・アマルザヤは、多くの方々からご声援を賜りまして厚く御礼申し上げます。今後、モンゴルフェンシング協会と今別町でお互いの交流について協議を行っていき、スポーツや文化分野において交流を末永く続けていきたいと考えています」とコメントを頂いております。



私が、今別町に着任した平成29年8月から不定期ではありますが、モンゴルの文化や歴史に関する企画の他、季節に合わせたイベントを開催し、町民の方々との交流を広げるための活動を行ってきました。



英会話教室のレッスンは毎月2回ありました。私自身は常に明るくモチベーションを維持し、元気に児童と楽しくコミュニケーションをとり、子どもたちが将来、英語や外国語に恐れることなく向きあう勇気を育むように心掛けてきました。

今別小学校の外国語会話学習の補助等や国際理解教育の補助に携わってきました。私の誕生日には、生徒達から誕生日メッセージカードを頂いたり～うれしいですね。



今中生の国際教育理解の補助にあたり、外国語教材作成の補助や毎週月曜日“English corner”放送の準備、英語弁論大会の練習、国際交流事業への協力に携わってきました。

モンゴル文化講座で町民の方々と布でモンゴル地図作成したり、モンゴルの伝統料理ポーズを作って食べたり、モンゴル人なら誰もが知っている子ども歌を演奏できるように練習したりと有意義な交流を育んできました。



モンゴルについて市内の学校の子どもたちにお話しをする出前講座の様子

最後になりましたが、モンゴルフェンシング協会の選手たちが今別町で合宿できたことに町民の方々や関係者の皆様に、モンゴルフェンシング協会に代わって心より深く感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

そして、私事です。9月30日をもって、4年間勤務した国際交流員という立場から卒業することになりました。今別町で過ごせた4年間はとて濃厚な日々でした。多くの思い出の中で「これが一番記憶に残る思い出です！」と選ぶことは出来ません。何よりも、町民の方々と知り合い思い出を作ったことや子どもたちと身近に過ごせたことが一番の思い出です。

これから段々寒くなりますね。どうか皆さん、お体に気を付けてお過ごしください。本当に、本当に今日までありがとうございました。

それでは、ごきげんよう～

イマダス

町の行事予定 (令和3年10月1日～11月15日)
※行事予定名・開催場所・担当を掲載しています。

10月		
2日(土)	集団健診(開発センター)	【町民福祉課】
3日(日)	今別町長選挙	【選挙管理委員会】
7日(木)	健診結果説明会(開発センター・褒月会館)	【町民福祉課】
15日(金)	健診結果説明会(大川平文化会館)	【町民福祉課】
16日(土)	青森北高校今別校舎 荒馬運行(午後)	
21日(木)	人権・行政合同相談(中央公民館)	【総務企画課】
23日(土)	今中祭(今別中学校)	【教育課】
24日(日)	今別小学校学習発表会(今別小学校)	【教育課】
27日(水)	第3回キクの会(開発センター)	【社会福祉協議会】

11月		
1日(月)	固定資産税第3期納期限	【税務会計課】
	国民健康保険税第3期納期限	【税務会計課】
	介護保険料第3期納期限	【町民福祉課】
6日(土)	今別校舎閉校式・閉校を惜しむ会	
11日(木)	健診結果説明会(開発センター・多目的集会所)	【町民福祉課】

※中止になった行事※

10月2日(土) 公民館まつり【教育課】

今別診療所からのお知らせ

- 10月7日(木)** 左記の日は訪問診療のため、午後の診療は先生が戻り次第行います。予めご了承ください。
- 10月14日(木)** 【お問い合わせ先】今別診療所
- 10月28日(木)** 電話：0174-35-2680

子育てサロンほっとケーキだより

もうすぐハロウィンですね!ハロウィン気分を一日、一緒に楽しみませんか?どなたでもお待ちしております!

日時:10月19日(火)10:00~12:00、13:00~15:00
場所:今別町中央公民館

【お問い合わせ先】今別こども園 電話:0174-35-2128
今別町教育委員会 電話:0174-35-2157

10月の朝夕の放送

あべ みれい
阿部 未莉さん
(今別小1年:今別)



編集後記

今月号は連載2カ月目にして「おかやんの沼」が1ページ分のスペースを持っていきましました(通常は2分の1ページの予定)。地域おこし協力隊として、ほとんど情報発信をしていってほしいですね。さて、今回のおかやんの沼は「今別町に来た経緯」とのことです。もちろん経緯のことと書いてあるわけですが、最後のあたり的人生観について、共感しました。自分が「こうありたい」と願う将来像に向かって、人生と願う将来像に向かって、人生という姿勢は、人生にとってこれ以上ない素敵なスパイスだと思えます。皆さんも「死ぬまでやりたいこと」をもっと一度見つめ直し、挑戦してみるのはいかがでしょうか。来月号もよろしくお申し込み(広報担当:東)

町の元気な子ども達

「今別小学校6年生」①氏名 ②出身地区 ③将来の夢

9月号で今年度の6年生全員の掲載を終了いたしましたので「町の元気な子ども達」はお休みします。令和4年5月号から再開いたしますので、よろしくお願いたします。

「一人で悩んでいませんか?」
自立に向けた相談窓口のご案内

あなたの生活の「やきもち」や「心配」

仕事がなかなか決まらない
仕事が長続きしない
高齢だけ働いて収入を得たい
社会参加してなにの役に立ちたい

家計が毎月赤字どうしよう…(家計が心配)
うちの息子がずっと働かないで家にいる。将来どうしよう…
借金が多すぎる(債務が心配)
医療費や税金、家賃や公共料金が払えない(滞りが心配)
病気で生活に困っている(健康が心配)

東地域総合相談窓口 (対象地域:平内町・今別町・蓮田村・外ヶ浜町)
青森県中央3丁目20番30号 東成福祉プラザ2階 青森社会福祉協議会内 FAX 017-764-6908

「なにをどうすればいいかわからない」と立ち止まらずに一緒に進んでみませんか?」
どなたでもご相談ください。

フリーダイヤル (青森県社会福祉協議会) 0800-800-7114

相談無料・通話料無料

ふれあい文庫から9月入荷図書を紹介

- 「怪物の木こり」(倉井眉介)
「お勝手のあん」(柴田よしき)
「甘美なる誘拐」(平井紀一)



【お問い合わせ先】ふれあい文庫 電話:0174-31-5140

今別町ふれあい福祉センター10月の相談日のご案内

一般相談 日常のあらゆる心配ごとと悩みごと・・・など

相談種別	相談日	相談時間	相談員
電話相談	毎週月曜日～金曜日	10:00～17:00	社協職員

※土、日及び祝祭日は対応できませんのでよろしくお願いいたします。

専門相談 専門相談員による相談

相談種別	相談内容	相談日	相談時間	相談員
法律相談	借金、離婚、財産相続、土地登記等に関する相談	10月12日(火)	13:30～15:30	司法書士

※相談を予定している方は、事前に予約をお願いします。当日の来所は電話でお知らせ願います。

※会場は開発センターで行います。

【お問い合わせ先】社会福祉法人 今別町社会福祉協議会
電話:0174-35-3081

戸籍の窓口

(8月1日から8月31日までの届出分)
※ご家族から了承を得た方になります。

お悔やみ申し上げます

- 小鹿 國榮さん(97) 今別
嶋中 ことさん(86) 大川平
對馬 トキエさん(98) 今別
藤巻 テイさん(90) 砂ヶ森
宮本 平内さん(90) 村元

今別町の姿

(令和3年8月31日現在)

面積	125.27km ²
人口	2,449人(-3)
男	1,176人(±0)
女	1,273人(-3)
世帯数	1,397(-4)
()内は前月比	